

増えています、 社会人の博士号取得

仕事は充実している。
でも、このままでいいのか？
もっと専門を磨いて
ステップアップしたい。
働きながら学位が取れる
方法はないのか。

もっとステップアップしたい
社会人の皆さま

現状、会社経営は、
なんとかなっている。
でも、今後に備えるなら？
社員一人ひとりには、
各自の専門を磨いて
スキルアップしてほしい。

社員のスキルアップを望む
経営者の皆さま

筑波での経験は実になった。
社会人生活も悪くない。
でも、先々の不透明な時代、
自分を更新していきたい。
古巣の先生から聞いた話では、
社会人でも学位を取れるとか…

筑波大学と繋がりのある
卒業生の皆さま

筑波大学 システム情報工学研究群

社会人が学位を取得するメリット

あなたの仕事が、博士号取得で変わります。

「専門をもっと磨いてスキルアップしたい」

「社外や海外の研究者・専門家と対等な立場で議論したい」

「一流の研究者・専門家との人脈を広げ、ビジネスをさらに拡大したい」…

博士号の取得は、あなたの日々の仕事の幅を広げ、質を向上させる、大きなチャンスです。

あなたの経験は、未踏の成果への近道です。

これまでの社会経験を通じて培われた問題意識、身に付けてきたスキルやノウハウは、新たな価値創造への大きなアドバンテージ。若手研究者の減少が予想される今後、博士号を取得する社会人には、日本や世界の研究・技術革新をリードする存在となることが期待されます。

筑波大学で知の最先端を探究し、
あなたの、世界の、明日を変えてみませんか？

システム情報工学研究群 8つの学位プログラム

M 博士前期課程 D 博士後期課程 MD 5年一貫制博士課程

社会工学学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(社会工学)・博士(社会工学)

サービス工学学位プログラム **M**
取得できる学位…修士(サービス工学)

リスク・レジリエンス工学学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(工学)・博士(工学)

情報理工学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(工学)・博士(工学)

知能機能システム学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(工学)・博士(工学)

構造エネルギー工学学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(工学)・博士(工学)

エンパワーメント情報学プログラム **MD**
取得できる学位…博士(人間情報学)

ライフイノベーション(生物情報)学位プログラム **M D**
取得できる学位…修士(生物情報学)・博士(生物情報学)

学位プログラムとは？

学生に修士・博士等の学位を修得させるにあたり、当該学位のレベルと分野に応じて達成すべき能力を明示し、それを修得させるように体系的に設計した教育プログラムのこと。

特徴1 学修の「見える」化

学生の皆さんはいずれか1つの学位プログラムにおいて学修します。そこで自分のキャリアプランをふまえた学修を行い、自分がどんな能力を身につけたのかを教員と確認しながら、学位の取得を目指します。

特徴2 従来の専攻の壁を超え、 学際的で幅広い学修が可能に！

学生の皆さんは、今まで指導を受けられなかった他分野の教員から研究指導を受けることもできるようになり、より幅広い視野のもとで研究できるようになります。

システム情報工学研究群は、がんばる社会人を応援します

※一部、実施していない学位プログラムがあります。

社会人のための博士後期課程 早期修了プログラム※

最短1年で博士号が 取得できます

すでに査読付き論文などの研究業績がある社会人が、通常3年の博士後期課程を「1年または2年で修了し、課程博士号を取得する」プログラムです。

長期履修制度※

時間をかけての 学位取得も可能です

仕事と両立しながら、最長5年かけての学位取得が可能です。最大3年分(通常修業年限)の授業料しかかからないため、経済的負担も増えません。

社会人特別選抜※

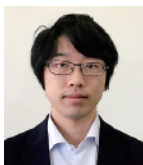
社会人経験を 活かせる入試

1年以上の職務経験を有する社会人を対象に、社会人特別選抜を8月・2月の年2回実施。これまでの研究業績や経験が入試で評価されます。

—ステップアップに取り組む— 社会人からのメッセージ

小木曾 里樹

岐阜工業高等専門学校 助教
エンバウメント情報学プログラムで博士
(人間情報学)の学位取得後、知能機能シス
テム専攻(※1)博士後期課程2019年度入学



工学の研究者・教育者としてステップアップすべく、博士(工学)の学位を1年間で取得することを目指して、システム情報工学研究科(※2)にて指導を頂いています。岐阜県からの通学ですが、メールなど遠隔でやりとりしながら研究を進めています。現在は音響信号処理を基礎とする屋内測位に関する研究を行っており、社会人としての業務で感じる自身の論理的思考力、視野の広さ、専門知識などの能力の限界に対し、日常の業務では得難いアドバイスを頂き能力を向上していると実感しています。

—社員のスキルアップを望む— 経営者からのメッセージ

関 正樹

関彰商事株式会社 代表取締役社長



世の中が大転換期を迎えているなか、当社においても次の100年を見据えた成長戦略を考えています。社員一人ひとりが広い視野で多様な価値観を受け入れ、将来の姿を考える力が必要だと感じております。そこで、これまでの在り方にとらわれない新構想大学としての筑波大学大学院に社員を派遣することで、新しい考えを会社に還元し、社員が自ら考え改善していく雰囲気、習慣を日常的に社内に生み出したいと考えていました。常に社員の自己研鑽を奨励する企業になりたいと願っています。

—筑波に戻って博士号を取得した— 修了生からのメッセージ

長谷川 大輔

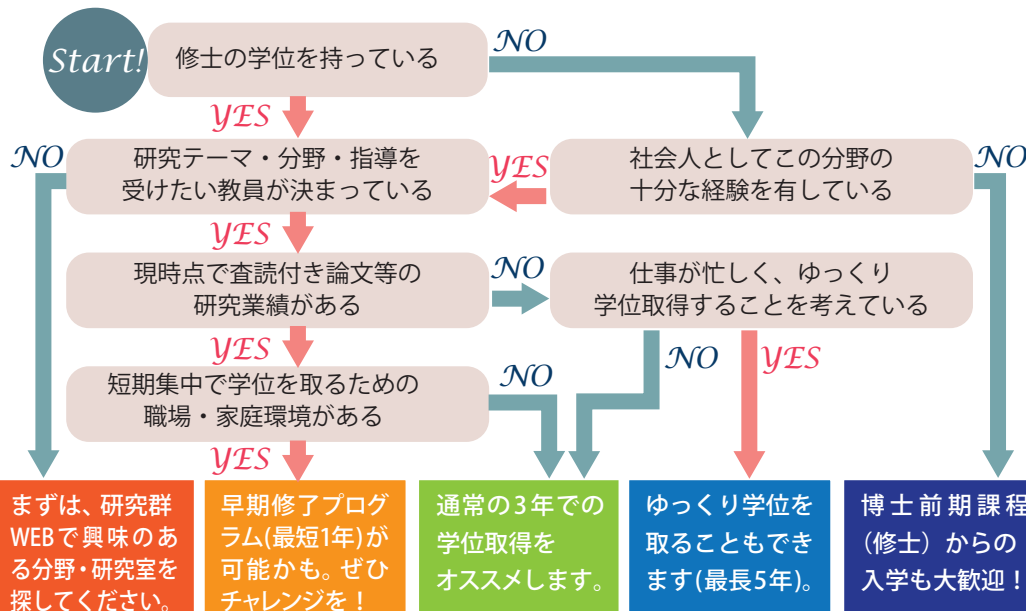
(株)ディー・エヌ・エー
リスク工学専攻(※1)博士前期課程修了後、
民間企業を経て博士後期課程に入学。
2019年3月博士後期課程修了後、現職。



私は2012年にリスク工学専攻の博士前期課程を修了し、SEとしてIT企業に就職しました。しかし学生時代の研究テーマ「デマンドクシーの最適化」の社会的重要性を再認識し、研究者として社会に貢献するため、4年間の実務を経て博士後期課程に再入学しました。出身校に戻ることを選択したのは、自由に研究できるつばの環境やキャンパスの雰囲気が気に入っていたためです。また、前期課程の学生の発表を聞く機会や交流も多く、研究の視野を広げられますので、是非本学で学ぶことをお勧めします。

※1 いずれも旧・システム情報工学研究科の専攻 ※2 2020年度からシステム情報工学研究群に改組

あなたにぴったりの学び方はこれ！



お問い合わせ

筑波大学 理工情報生命学術院
システム情報工学研究群

エデュケーション・アドミニストレーター(UEA)が、研究室探しなどのお手伝いをします。お気軽にご相談ください。

☎ 029-853-4979 (大学院教務)
お問い合わせ時間：平日 9:00～17:00
✉ sysinfo.pr-s@un.tsukuba.ac.jp

詳しい情報は、
研究群 WEB サイトを
ご覧ください。



<https://www.sie.tsukuba.ac.jp>

ぜひ、興味のある研究室の教員にアポを取って相談してください！